



ももたろうくん

ももたろう通信



発行日：2021年12月10日
 発行：社会福祉法人つどいの家 グループホーム
 発行責任者：飯田克也（グループホーム管理者）
 住所：〒984-0823
 仙台市若林区遠見塚2-16-15（ピポット若林）
 連絡先：022-282-4671

※ももたろう通信の由来：仲間と助け合い、共に作る広報誌

私達は仲間と協力して生活しています



【ひこうき雲】
食器拭いたよー!!

牛タンワンタン麺!!



【にじいろ】

チョコレートケーキ
を作った時の1枚。
皆さん美味しそう
に召し上がりました



【ひかりはうす】
みんなで昼食作り。
キャベツを上手にちぎっ
てくれました!



【さくらはうす】
新聞の首飾り
をかけてみた!
世話人と色々
なことをして遊
びました😊



【オキーノ】
おやつを調理中〜



管理者より

新型コロナウイルスの感染が少し収まったような気配がありますが、いつ変異を起こすか分かりません。日々、大変かと思いますが、感染予防に努めていきましょう。

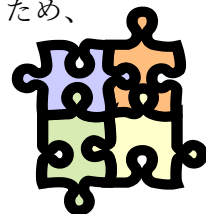
10月末、当法人グループホーム入居者Sさんが呼びかけ人となり、日本グループホーム学会仙台大会の際に集った入居者委員のみなさんに声をかけ、「コロナ禍ですが、最近みんなどうしてる？」をテーマにオンライン交流会を行いました。コロナ禍でこれまでのように外出することができずつまらないという声が多く聞かれましたが、みなさん創作活動、キーホルダー作り、楽器の練習、ストレッチ等、室内で楽しめることを行っている様子を伝えあいました。交流会の最後はある入居者委員の方（自称さだまさし）のギター演奏とともにみんなで「上を向いて歩こう」を熱唱しました。交流会が終わって間もなく、入居者のSさんは「今度はいつやろうかなあ…」とつぶやいていました。コロナ禍にあっても楽しめる企画を考えていきたいですね。

過日、日本グループホーム学会全国大会がオンラインで開催されました。そのなかで「共同生活援助事業の今後に関する国の方針への提言」としてシンポジウムが行われました。障害者総合支援法の改正から3年目となり、現在社会保障審議会障害者部会においてグループホームのあり方が議論されています。動向についての詳細はまだ分かりませんが、下記のこと等が議論されています。

・グループホーム類型の再編：現行の介護包括型/外部利用型/日中支援型を「一般型」「通過型」へ変更：類型が再編された場合、障害支援区分によりグループホームが選別され、特に中軽度の方は一律に「通過型」へといったことが危惧されます。

・グループホームにおける個別のヘルパー利用制度を恒久化ではなく、縮小？（「令和5年度末までの経過措置とされているグループホームにおける個人単位の居宅介護等については、令和3年度障害福祉サービス等報酬改定の影響や重度障害者に対する必要な支援を確保する観点等を踏まえつつ、引き続き検討していく必要がある」：障害の重い方への支援は個別支援が必要とされるため、万が一縮小された場合、障害の重い方の暮らしを支えることができなくなります。

グループホームの形が大きく再編されることが危惧されます。今後の国の動きに注目し、必要に応じて他団体等と連携し、要望を伝えていかねばならないと思われれます。
(グループホーム管理者 飯田)



グループホーム全体職員研修会報告



7月29日に坂総合病院感染制御室室長、感染管理認定看護師の残間由美子氏をお招きし、新型コロナウイルス感染症防止に関する内部研修を実施しました。

感染対策に関する研修は昨年度も実施しましたが、改めて新型コロナウイルスの現状やワクチンについて、実際に感染者が発生した場合の対応などについて講演していただきました。

また講演に加えて、ガウンや手袋など个人防护具の着脱方法をレクチャーいただき、参加者が実際に着脱をしながら学ぶことができました。

すでに様々な対策を講じながら日々の支援にあたっていますが、再度感染対策の基本を見直すよい機会となりました。残間さん、ありがとうございました！
(記：佐藤靖志)

グループホーム紹介～ひかりはうす編～

今回は「グループホーム紹介ひかりはうす編」です。ひかりはうすのお姉さんの存在、Ｙさんのご紹介です。

Ｙさんってどんな人？

平成22年7月にひかりはうすに入居しました。お名前はＹさんの誕生日にちなんで名付けられたそうです。言葉を用いたコミュニケーションは難しいですが、手を伸ばしたり気になるものをじっと見つめたり、Ｙさんが発信する動作や仕草、表情から興味関心を推察しコミュニケーションを取っています。そんなＹさん実は北海道生まれ。夏の暑さはちょっと苦手かも？かもしれません。



Ｙさんの好きなこと

Ｙさんは音楽に触れることがお好きなようで、鈴やタンバリン等の楽器があると自ら手を伸ばして鳴らす様子が見られます。その時の音色は周囲の音を消してしまうほど元気いっぱいです。また、Ｙさんは両足がむくみやすいので、車椅子から降りた時やベッドに横になった時はマッサージをしています。穏やかな表情をしてくれることが多く、リラックスしてくれているのかなと感じています。食べることも大好きです。甘いもの、丼ものは特に好きなようであつという間に完食してしまいます。



Ｙさんと健康

Ｙさんにはてんかん発作があり、毎日たくさんの薬を飲んでいます。そのため眠気が強く、ぐったりしてしまうこともしばしば。先程紹介しましたが、言葉を用いたコミュニケーションが難しいため「具合が悪いのかな？疲れているのかな？」という判断は簡単ではありません。そのため、Ｙさんが発信する動作や仕草、表情から体調の変化を汲み取っています。怪我をしてしまった時や風邪を引いてしまった時も迅速に対応できるよう、Ｙさんの発信を見逃さないように日々の関わりを大切にしています。

右の写真はお散歩中の1枚ですが、青空の下花見を楽しんでいるようでした。皆さんもひかりはうすに遊びに来た際はぜひ、Ｙさんに声を掛けてください。「誕生日にちなんだお名前」が何か分かるかも…？

Ｙさん、これからも元気に過ごしていきましょう！
以上、グループホーム紹介ひかりはうす編でした。
(記:伊達直美)





入居者懇談会

～風鈴絵付けをやりました

8月の入居者懇談会はいつもとはちょっと違うことをやってみよう、ということで風鈴の絵付けに挑戦。素焼きの風鈴に絵を描いたりシールを貼ったり、皆さん真剣っ！！とっても素敵な世界に一つだけの風鈴ができあがりました。季節は変わりましたがもう少し音色を楽しみましょうか(^ ^)

(記：佐伯美佳子)



3密を避けて2回に分けて開催しました



素敵な風鈴ができました～

【編集後記】

今年もあとわずかですね。「あっという間」を感じます。私事ですが今年は結婚式を執り行ったり、実務者研修の学校へ通い受講したりと、色々ありましたが、コロナで何処へもお出かけできない事もあって何も無いように感じたりと…

宮城では10月以降まん延防止等重点措置が解除されたこともあり、お気に入りの居酒屋が営業を再開しましたが中々行けず、自宅で晩酌をしている今日この頃でした(*'▽')

(記：村上泰庸)